

# 令和4(2022)年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業報告書

## 事業概要

令和4(2022)年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続き、日本語能力が十分でない外国人住民が置かれる生活環境も厳しい状況が続いているため、引き続き、新型コロナウイルス相談ホットラインを開設するとともに、とちぎ外国人相談サポートセンターにおいても外国人住民に寄り添う相談対応に努めた。また、ホームページや Facebook 等を活用した多言語情報の発信にも積極的に取り組んだ。

また、地域の国際化を推進する中核機関として、多文化共生の社会づくりをはじめ、県民主体の国際交流、国際協力、国際理解活動を推進するための各種事業を展開した。

新規事業として、オンラインによる日本語学習支援に関する動画の作成や、国や国際交流団体等との共催による国際交流啓発に関する講演等を実施した。

経営面では、令和2(2020)年3月に策定した「経営方針」に沿って基盤整備に取り組み、財源の確保、諸経費の削減に努めた。

## 事業実施状況

### 1 理事会・評議員会の開催

- |          |    |                    |                    |
|----------|----|--------------------|--------------------|
| (1) 理事会  | 2回 | 令和4(2022)年6月3日(金)  | 令和5(2023)年3月3日(金)  |
| (2) 評議員会 | 2回 | 令和4(2022)年6月22日(水) | 令和5(2023)年3月23日(木) |
| (3) 監事監査 | 1回 | 令和4(2022)年5月26日(木) |                    |

### 2 多文化共生社会づくりに関する事業

#### (1) 情報収集提供事業

##### ア インターネット情報提供事業

[令和4(2022)年度予算 643,000円、決算 566,825円]

#### ① ホームページ

協会及び県内にある国際交流団体の活動内容や県内外の最新情報を収集し広く県民に提供するとともに、外国人住民には多言語により最新の生活関連情報を提供した。また、研修・イベント等の動画を配信した。

[主な内容]

- 外国人向け相談・生活情報  
(「とちぎ外国人相談サポートセンター」ホームページにリンク)
- 外国人向け防災情報  
(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、カンボジア語、ネパール語、タイ語、韓国語)
- イベント、研修、国際理解等に関する情報の動画配信
- 国際交流・国際協力活動情報 (TIA、県内国際交流団体、イベント情報等)
- 日本語学習支援関連情報 (地域日本語教育コーディネーター、日本語教室で使えるフリー教材等)
- やさしい日本語関連情報 (やさしい日本語について、出前講座等)
- コラム「水平線のムコウ～Over the Horizon～元領事のつれづれ話」
  - ・掲載回数：11回
  - ・その他：「水平線のムコウ～元領事のつれづれ話PART2」(第32回～第42回(2020年4月～2021年12月)をまとめた冊子)の作成、配布

#### ② ソーシャルネットワーキングサービス

協会の Facebook ページ上に、外国人住民に対し、多言語による月 2 回の定期的な生活関連情報、防災情報等の提供のほか、県が臨時で発出するコロナ関連情報などを掲載した。

- 主な提供言語：日本語、やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、カンボジア語、ネパール語、タイ語、インドネシア語、シハラ語
- フォロワー数：1,066 人（令和 5（2023）年 3 月末現在）
- 掲載回数：33 回（定期掲載 24 回、臨時掲載 9 回）

### ③ 新型コロナウイルス感染症に関連する情報の提供

新型コロナウイルス感染症関連の関係機関による情報を多言語化して、Facebook で掲載するとともに、外国人キーパーソンへ SNS での拡散を依頼した。

- Facebook（11 言語）：9 回

## イ 機関紙発行事業

〔令和 4（2022）年度予算 270,000 円、決算 232,819 円〕

当協会の事業や国際交流に関するトピック等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「TIA ニュースやあ！」を発行した。

- 発行回数：年 4 回
- 発行部数：1,500 部（各回）
- 配布先：TIA 賛助会員、国際交流団体、市町、教育機関等

## ウ 情報提供環境整備事業

〔令和 4（2022）年度予算 100,000 円、決算 102,988 円〕

とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、特定費用準備資金（ライブラリー整備費用）を活用し、図書閲覧室に備える図書を整備した。

- 購入物品：図書
- 購入数：58 点

## (2) 相談事業

### ア 通訳・翻訳等支援事業

〔令和 4（2022）年度予算 10,000 円、決算 9,173 円〕

外国人住民や公共機関などの要請を受けて翻訳・通訳の活動を行うボランティアや外国からの来訪者のホームステイを受け入れるホストファミリーを募集し、協力者として登録するバンクを運営した。

#### ① トランスレーターバンク

- 活動件数：327 件
- 登録者数：264 名（令和 5（2023）年 3 月末現在）

#### ② ホストファミリーバンク

- 活動件数：0 件
- 登録者数：28 名（令和 5（2023）年 3 月末現在）

## イ とちぎ外国人相談サポートセンター事業【重点事業】【県受託事業】

〔令和 4（2022）年度予算 9,584,000 円、決算 7,782,863 円〕

外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て、子どもの教育等の生活に関わる様々な事柄について疑問や悩みを抱いた場合に、情報の取得や相談ができる窓口「とちぎ外国人相談サポートセンター」を運営した。

また、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談に応じた。

- 対応言語：日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、インドネシア語、シハラ語、タイ語、カンボジア語、タミル語、ネパール語

### ① 総合相談

- 日 時：毎週 火曜日～土曜日、午前 9 時～午後 4 時

- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 対 象 者：外国人住民、外国人住民の関係者等
- 相談件数：1,589 件

#### 対応言語別相談件数

ポルトガル語	スペイン語	英語	ベトナム語	中国語	タガログ語	タイ語	インドネシア語
323	426	110	32	36	13	21	2
シンハラ語	ネパール語	ウルドゥー語	ヒンディー語	タミル語	韓国語	日本語	合計
14	3	1	1	2	2	603	1,589

#### 形態別相談件数

来訪	電話	その他(手紙、メール)	合計
286	1,268	35	1,589

#### 相談内容別件数

入管手続	雇用・労働	社会保険	税金	医療	出産・子育て	教育	日本語学習
160	79	57	15	85	15	39	24
防災・災害	住宅	身分関係	交通・運転免許	通訳・翻訳	ウクライナ関係	コロナウイルス関係	その他
2	5	72	19	367	2	126	522
合計							
1,589							

## ② 専門相談

### (a) 精神保健相談

- 日 時：毎月1回
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 対 応 者：医師（栃木県精神保健福祉センター）、相談員、通訳協力者
- 相談件数：6 件

### (b) 法律相談

- 日 時：毎月第1火曜日(当日が祝日の場合は第3火曜日) 10:00～12:00
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 対 応 者：弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- 相談件数：31 件

### (c) 在留資格・ビザ相談

- 日 時：毎月第2水曜日(当日が祝日の場合は第4水曜日) 10:00～12:00
- 場 所：とちぎ国際交流センター
- 対 応 者：行政書士（栃木県行政書士会）、相談員、通訳協力者
- 相談件数：32 件

### (d) 栃木県弁護士会との共催による外国人のための無料法律相談会

- 日 時：令和4(2022)年11月12日(土) 10:00～15:00
- 会 場：とちぎ国際交流センター

- 対応者：弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- 相談件数：8件

### ③ 相談員・通訳協力者実務研修会

外国人関連の相談員や通訳協力者を対象に、外国人に係る相談や通訳等の実務に関する研修会を開催した。

- 期間：令和4(2022)年12月1日(木)～令和5(2023)年1月31日(火)  
全4回
- 開催方法：録画オンデマンド
- 内容：「医療保険」、「年金保険・介護保険」、「雇用保険」、「労災保険」
- 講師：草村 健一朗（社会保険労務士）
- 参加者：69名

### ④ 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン

外国人のための新型コロナウイルスに関する専用電話相談窓口を開設し、県の受診・ワクチン相談センター等との電話通訳サービスを多言語で実施した。

- 開設日時：24時間（毎日）
- 対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等21言語
- 対象者：外国人住民
- 相談件数：1,112件

## ウ 企業等相談窓口事業【県受託事業】

[令和4(2022)年度予算1,125,000円、決算70,655円]

企業等が外国人材の雇用について気軽に相談できる窓口等を開設し、適正な外国人材の活用を支援した。

### ① 企業向け外国人材雇用等相談窓口

- 開設日：随時
- 内容：法律相談(弁護士)、在留資格・ビザ相談(行政書士)、労務相談(社会保険労務士)
- 相談件数：在留資格・ビザ相談4件

### ② ホームページを活用した企業向け情報提供

- 名称：企業向け支援「外国人材受入れ支援」（TIAホームページ内）
- 内容：「外国人材受入れ支援」（総合案内）、「外国人材活用“よくあるご質問”」他18コンテンツ

## エ 外国人材コーディネーター事業【重点事業】

[令和4(2022)年度予算909,000円、決算662,143円]

外国人材コーディネーターを配置し、企業等における外国人材の受入体制整備・運営の総括調整等を行った。

### ① 企業の支援

- 外国人材の受入れに関連する企業等からの相談対応：192件
- その他：外部講演（講師）2件

### ② 協会における企業等相談窓口の統括

- 企業向け外国人材雇用等相談窓口
- ホームページを活用した企業向け情報提供

### ③ とちぎ外国人材活用促進協議会に係る企画・調整等

- 業種別部会セミナー、外国人材のための集中研修の企画
- その他：業種別部会にて講演（講師）1件

## (3) 人材育成事業

### ア 災害時外国人支援事業【重点事業】

[令和4(2022)年度予算 240,000円、決算 221,101円]

地震や台風等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するためのサポーター養成セミナーを開催するとともに、サポーターバンクに登録し、外国人住民の防災への行動認識の醸成と支援体制整備を図った。

また、災害発生時に県内の国際交流協会が連携し、迅速で正確な情報提供のための訓練を実施した。

#### ① 災害時外国人支援セミナー

- 日 時：令和4(2022)年6月25日(土) 13:30～16:30
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：菊池 哲佳(公益財団法人仙台観光国際協会)
- 内 容：講演「災害時の外国人被災者支援－2011年東日本大震災を振り返って」  
避難所聞き取り訓練(避難所の外国人被災者の困りごとなどを把握し、災害多言語支援センターに相談しながら対応を検討する訓練)
- 参加者数：31名  
※災害時外国人サポーターバンク登録者：66名(令和5(2023)年3月末現在)

#### ② 外国人のための防災教室

- 日 時：令和4(2022)年11月17日(土) 10:00～12:00
- 会 場：上三川町いきいきプラザ
- 内 容：日本の災害の紹介、キーパーソン体験談、避難所体験(避難所探し、避難グッズ作り)
- 参加者数 15名(外国人参加者7名、日本人参加者8名)

#### ③ 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

- 期 間：令和5(2023)年3月15日(水)～17日(金)
- 方 法：メーリングリストを活用した多言語翻訳シミュレーション
- 言 語：英語、中国語、フランス語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、韓国語、ドイツ語、フランス語、タイ語、やさしい日本語
- 内 容：茨城県沖を震源とするM7.8の直下型地震が発生し、茨城県全体が被災したと想定。茨城県からの翻訳要請により、TIA及び市町国際交流協会が連携して多言語に翻訳した。
- 参加者数：TIA及び市町国際交流協会12団体  
(翻訳協力者64名、うち災害時外国人サポーターバンク登録者、外国人キーパーソンの参加9名)

#### イ 通訳スキルアップ研修事業

[令和4(2022)年度予算 100,000円、決算 71,596円]

コミュニティ通訳の理解を深め、外国人住民を支援する通訳者の技能向上を図るためのスキルアップ研修を行った。

- 名 称：「コミュニティ通訳研修会」
- 日 時：令和5(2023)年3月10日(土) 13:30～16:00
- 場 所：とちぎ国際交流センター 多目的ホール
- 講 師：何 敏(福島大学国際交流センター 副センター長)
- 内 容：講演：AI時代におけるコミュニティ通訳者の活躍  
演習：クイックレスポンス及びサイトトランスレーションの通訳スキル演習
- 参加者数：20名

#### ウ 日本語学習支援事業

[令和4(2022)年度予算 138,000円、決算 159,804円]

外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」を学ぶセミナーを開催した。

また、外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語ボランティアを対象とした日本語教室の運営や考え方を学ぶ情報交換会を開催した。

① やさしい日本語普及員養成セミナー

- 日 時：令和4(2022)年6月4日(土) 13:30~16:30
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：柳田 直美（一橋大学国際教育交流センター准教授）
- 内 容：「やさしい日本語」の基本についての講話、外国人住民と書き換えや話し方のワーク、普及に向けた話し合い
- 参加者数：20名

② 日本語学習支援者のための情報交換会

- 日 時：令和5(2023)年2月18日(土) 13:30~16:30
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：牧原 紀子（宇都宮大学基盤教育センター非常勤講師）
- 内 容：子どもの日本語学習支援についての講話、TIAの日本語学習相談事例、参加者の支援活動における課題の話し合い等
- 参加者数：26名

エ 地域日本語教育の体制づくり事業【重点事業】【県受託事業】

[令和4(2022)年度予算2,020,000円、決算2,040,432円]

① 日本語教育コーディネーターの配置

- 総括コーディネーターの配置
  - ・ 県主催の栃木県地域日本語教育連携調整会議への参加、提案、助言
  - ・ 市町及び地域の日本語教室、外国人コミュニティへのヒアリングの実施
  - ・ 日本語教育推進に係る事業提案
- 地域日本語教育コーディネーターの設置
  - ・ 市町及び地域の日本語教室、外国人コミュニティへのヒアリングの実施
  - ・ 市町及び地域の日本語教室、外国人住民からの日本語学習に関する相談対応  
相談件数 36件（日本語学習、学習支援がしたい、子どもの日本語学習、教室運営、高校進学、日本語学校の情報、日本語教室について、就職の面接練習等）
- 地域日本語教育コーディネーターによる出前講座

[令和4年度 外国人児童生徒教育連絡会議]

日 時：令和4(2022)年5月17日  
主 催：佐野市教育委員会  
対 象：小中学校の外国人児童生徒の担当教員等  
参加者数：37名

内 容：日本語指導の基礎について

[日本語教室ボランティア養成講座]

日 時：令和4(2022)年8月20日、9月3日、9月17日、10月1日  
主 催：那須塩原市国際交流協会  
対 象：地域住民

参加者数：26名

内 容：日本語学習支援について

[さくら市国際交流協会日本語教室運営会議]

日 時：令和5(2023)年1月22日  
主 催：さくら市国際交流協会

対 象：さくら市国際交流協会職員および日本語学習支援者

参加者数：9名

内 容：教室運営や学習支援内容についての助言

## ② 日本語学習支援者を対象とした研修

[初心者コース]

- 日 時：令和4(2022)年10月1日～10月29日  
13:30～16:30(全4回)
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：牧原 紀子(宇都宮大学基盤教育センター非常勤講師)
- 内 容：10月1日(土) 地域の日本語教室の役割/日本語学習支援の基本  
10月8日(土) 日本語学習支援に向けて1(全体)  
10月15日(土) 日本語学習支援に向けて2(グループワーク)  
10月29日(土) 日本語学習支援の実際/全体の振り返り
- 参加者数：23名

[経験者コース]

- 日 時：令和4(2022)年11月25日～12月16日  
13:30～16:30(全4回)
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：有田 玲子(東京にほんごネット代表)
- 内 容：11月25日(金) 地域で活動する私たちが大切にしたいこと/日本語学習支援活動の工夫①(目標のとらえ方)  
12月2日(金) 日本語学習支援活動の工夫②(実践のための準備)  
12月9日(金) 日本語学習支援活動の工夫③(上手なコミュニケーション)  
12月16日(金) 日本語学習支援活動の工夫④(実際の活動を考える)
- 参加者数：24名

## ③ オンライン日本語学習支援事業

コロナ禍により日本語教室が休止していることや、日本語教室空白地域の外国人住民の日本語を学ぶ機会を確保するためオンラインによる日本語学習支援を実施した。

[日本語学習支援者対象]

- (1) オンラインによる日本語学習支援を具体的にイメージできる動画作成  
動画1「インターネットの日本語学習サイトを活用した学習支援」(約28分)  
動画2「オリジナル教材や絵カードを活用した学習支援活動」(約17分)
- (2) 動画の視聴および地域日本語教育コーディネーターによるオンラインによる日本語学習支援の方法に関する指導や助言、教材の情報提供等  
開催場所 とちぎ国際交流センター、大田原市生涯学習センター  
参加者 31名

[外国人住民等対象]

- (1) 地域日本語教育コーディネーターによるインターネットの学習サイトを活用した日本語学習方法、オンラインによる日本語教室の参加方法に関する指導や助言、教材の情報提供等  
開催場所 とちぎ国際交流センター  
参加者 2名

## オ 内地留学語学指導事業【県教育委員会受託事業】

[令和4(2022)年度予算249,000円、決算248,532円]

外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上のため、栃木県教育委員会から内地留学として派遣された教員にポルトガル語の習得指導を行った。

- 期 間：令和4（2022）年4月20日～令和4（2022）年9月21日（40回）
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 参加者数：教員1名

#### カ 県民外国語講座事業

〔令和4（2022）年度予算400,000円、決算388,832円〕

地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催した。

- 名 称：「おもてなし英語ボランティア」
- 時 期：5月開講 令和4（2022）年5月11日～7月20日（全10回）  
9月開講 令和4（2022）年9月7日～11月16日（全10回）  
1月開講 令和5（2023）年1月11日～令和5年3月22日（全10回）  
※各講座：水曜日10:30～12:00
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：平野 聖乃（TIA トランスレーターバンク登録者）
- 参加者数：71名（4月開講：22名、9月開講：27名、1月開講：22名）

#### キ 外国人材活用促進セミナー事業【県受託事業】

〔令和4（2022）年度予算599,000円、決算387,701円〕

業種別に事業者や監理団体、登録支援機関等に向けた外国人材の雇用に関するセミナーを開催し、外国人材の適正な活用について情報を提供した。

また、外国人材の雇用のために必要な在留資格や労務管理等に関する基礎知識を学ぶ事業所等担当者向けの研修会を開催した。

##### ① 外国人材活用促進に関するセミナー

###### (a) とちぎ外国人材活用促進協議会製造業部会セミナー

- 名 称：「外国人材活用促進 Web セミナー  
～受入れに踏みきるためのヒント～」
- 日 時：令和4（2022）年11月22日（火）10:00～12:00
- 開催方法：Zoom オンライン
- 開催内容：外国人材の活用が企業へもたらす利益とは！  
[第1部]  
講演「外国人受入れの結果、実現できた10のこと」  
・講師：池邊 正一郎（(株)ワールドディング）  
[第2部]  
外国人を受入れている企業によるパネルディスカッション  
・パネリスト（企業）：(株)正和、(株)キャム、錦正工業(株)  
・コーディネーター：池邊 正一郎（(株)ワールドディング）
- 参加者数：29名

###### (b) とちぎ外国人材活用促進協議会建設業部会セミナー

- 名 称：「外国人材活用促進 Web セミナー  
～外国人からみた「よい職場」とは～」
- 日 時：令和5（2023）年1月27日（金）13:30～15:00
- 開催方法：Zoom オンライン
- 内 容：外国人の定着がもたらす利益を考える！  
「外国人のリアルな声を聞きました！  
外国人が働き続けたい職場とは。」

講師：池邊 正一郎 ((株)ワールドディング)

- 参加者数：20名

(c) とちぎ外国人材活用促進協議会サービス業(宿泊)部会セミナー

- 名称：「宿泊業における外国人材活用促進セミナー」
- 日時：令和5(2023)年2月16日(木) 13:30～15:00
- 開催方法：対面または Zoom オンライン
- 対面会場：とちぎ国際交流センター
- 内容：「今、宿泊業界が外国人材を検討する必要性について」  
講師：田村 健 ((株)ジェント マネージャー)
- 参加者数：12名

(d) とちぎ外国人材活用促進協議会介護部会セミナー

- 名称：「外国人材活用促進 Web セミナー  
～介護業界における外国人材採用・定着について～」
- 日時：令和5(2023)年3月16日(木) 14:00～16:00
- 開催方法：Zoom オンライン
- 内容：400名以上の支援実績をもとに事例・成功のポイントを紹介！  
講師：多田 盛弘 (PERSOL Global Workforce(株) 代表取締役社長)
- 参加者数：20名

② 外国人材雇用のための集中研修

- 名称：「外国人受入れのためのスキルアップ道場」
- 日時：令和5(2023)年2月3日(金) 10:00～16:00
- 開催方法：対面または Zoom オンライン
- 対面会場：栃木県総合文化センター (第1会議室)
- 内容・講師等：  
[第1部](10:00～11:30) 外国人材受入制度の正しい理解と企業の戦略  
講師：杉田 昌平 (弁護士・社会保険労務士)  
[第2部](10:50～12:00) 弁護士・行政書士・社会保険労務士による相談会  
倉松 忠興 (弁護士)、井上 尉央 (行政書士)、藤川 佳織 (社会保険労務士)  
[第3部](13:10～14:40) 外国人社員と働く職場の言語環境整備と労務管理  
講師：浅海 一郎 (内定ブリッジ(株))  
[第4部](14:50～16:00) 県内企業の雇用事例  
発表企業：フジセン技工(株)・共生型医療福祉複合施設 田井の里
- 参加者数：45名

ク 「多文化共生」実務者対応力向上事業【重点事業】【県受託事業】

[令和4(2022)年度予算 339,000円、決算 269,212円]

市町や市町国際交流協会等において多文化共生の地域づくりに携わる職員等を対象とした研修を開催し、各種施策の企画・立案能力や事業展開に必要な知識やスキルの向上を図った。

- 名称：「多文化共生実務者対応力向上研修会」
- 日時：第1回 令和4(2022)年9月1日(金) 10:00～12:00  
第2回 令和4(2022)年9月1日(金) 13:30～15:30  
第3回 令和4(2022)年9月8日(金) 10:00～12:00  
第4回 令和4(2022)年9月8日(金) 13:30～15:30
- 会場：とちぎ国際交流センター
- 内容：第1回 多文化共生の地域づくりと自治体施策  
第2回 災害時の外国人支援

田村 太郎 (NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会  
副代表理事) ※第1, 2回講師

第3回 在留資格の基本

笠間 由美子 (NPO 法人国際活動市民中心 CINGA 専門相談  
員、行政書士)

第4回 コロナ生活相談センターからみえた課題

新居 みどり (NPO 法人国際活動市民中心 CINGA コーディ  
ネーター)

- 参加者数：第1回 18名、第2回 18名、第3回 17名、第4回 15名

(4) 外国人支援事業

ア 外国人キーパーソンネットワーク事業【重点事業】【県受託事業】

[令和4(2022)年度予算 173,000円、決算 79,649円]

日本語や日本文化に対する理解が十分でない外国人に生活情報や災害時の情報を的確に伝えるため、外国人住民の間に形成されたコミュニティの中心となる人物の更なる発掘を進めるとともに、コミュニティに情報を広めるボランティアとして育成し、登録を行った。

① 外国人キーパーソンネットワーク

- キーパーソン募集：通年
- 登録者数：18か国・69名(令和5(2023)年3月末現在)

② 外国人キーパーソンネットワーク研修会

- 名称：「TIA外国人キーパーソンネットワーク研修会」

[第1回]

- 日時：令和4(2022)年7月30日(土) 10:00~12:00
- 会場：とちぎ国際交流センター
- 内容：①講話「冠婚葬祭のマナーについて」  
山本 和子 (グローバル・グループ 代表)
- ②ワーク「祝儀袋、香典袋の書き方及び受付時の所作の実践等」

- 参加者数：4名

[第2回]

- 日時：令和5(2023)年2月18日(土) 10:00~12:00
- 開催方法：Zoom オンライン
- 講師：町田 英俊 (とちぎボランティア NPO センター「ぼ・ぼ・ら」  
コーディネートルーター)
- 内容：①講話「災害ボランティアって何だろう？」
- ②事例報告 (TIA外国人キーパーソンネットワーク会員2名)  
ラタナポン タナノン (タイ出身)  
ルイテル マヘス (ネパール出身)
- ③ワーク (話し合い・発表 1グループ3人1組 計4グループ)

- 参加者数：12名

イ 留学生支援事業

[令和4(2022)年度予算 25,000円、決算 29,000円]

県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、各大学担当者との連絡会議を開催するとともに、新規留学生ガイダンスを行った。

① 各大学等留学生担当者会議 (オンライン)

- 日時：令和4(2022)年4月21日(木) 13:30~15:00
- 参加者数：大学留学生担当課職員等 10校 17名

② 新規留学生ガイダンス (オンライン)

- 日 時：令和4(2022)年5月28日(土) 10:00~12:00
- 参加者数：25名(留学生22名(先輩パネリスト3名含む)、大学等関係者3名)

#### ウ グローバル企業人材確保支援事業【重点事業】【県受託事業】

[令和4(2022)年度予算955,000円、決算571,447円]

県内外の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、グローバル人材の就職と県内企業の人材確保を支援した。

また、県内高等教育機関等のキャリアセンター職員に対する企業説明会を開催し、県内留学生の県内企業への就職を支援した。

##### ① グローバル人材を対象とした合同企業説明会

###### (a) グローバル人材を対象としたオンライン合同企業説明会

- 名 称：「グローバル人材を対象とした合同企業説明会(オンライン)」
- 日 時：令和4(2022)年6月29日(水)~30日(木)(2日間)  
6/29(水)10:00~15:00、6/30(木)10:00~14:00  
(6/29午前1社・午後2社、6/30午前・午後各1社)
- 開催方法：Zoom オンライン
- 内 容：グローバル人材を対象とした各企業担当者による企業説明
- 参加者数：企業等5社、県外留学生等32名

###### (b) グローバル人材を対象とした合同企業説明会

- 名 称：「グローバル人材を対象とした合同企業説明会」
- 日 時：令和4(2022)年12月14日(水) 11:00~15:30
- 会 場：栃木県総合文化センター特別会議室
- 内 容：県内企業ブースを設置し、各企業担当者による企業説明
- 参加者数：企業等13社、県内留学生等66名
- 後 援：栃木労働局、(公社)栃木県経済同友会、(一社)栃木県経営者協会、(一社)栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会

##### ② キャリアセンター職員向け企業説明会

- 名 称：「キャリアセンター職員向け企業説明会」
- 日 時：令和4(2022)年9月29日(木) 13:30~16:00
- 開催方法：栃木県総合文化センター特別会議室
- 内 容：県内高等教育機関のキャリアセンター職員を対象とした各企業担当者による企業説明
- 参加者数：企業等6社、キャリアセンター等大学、専門学校職員5校6名
- 後 援：栃木労働局、(公社)栃木県経済同友会、(一社)栃木県経営者協会、(一社)栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会

#### エ やさしい日本語普及啓発事業【重点事業】

[令和4(2022)年度予算48,000円、決算37,587円]

日本語能力がまだ不十分な外国人とのコミュニケーション手段である「やさしい日本語」を、外国人住民、日本人住民に向けてより一層の普及ができるよう関係機関に働きかけ、ロゴマークの活用促進や研修などを行った。

##### ① 「やさしい日本語」研修出前講座

「やさしい日本語」を関係機関職員や一般県民等に紹介する研修を行った。

- 宇都宮市国際交流協会
  - ・日 時：令和4(2022)年5月14日(土) 13:30~15:30
  - ・会 場：宇都宮市総合福祉センター
  - ・対 象：日本語学習支援ボランティア養成講座受講者
- 小山市役所

- ・日 時：令和4(2022)年7月20日(水) 13:30～15:00 小山市役所
- ・会 場：市庁舎
- ・対 象：市職員

- 宇都宮市役所

- ・日 時：令和4(2022)年11月30日(水) 10:00～12:00
- ・会 場：宇都宮市上下水道局
- ・対 象：市職員

② やさしい日本語普及員バンク

「やさしい日本語」の普及活動を行うボランティアバンクを運営し、普及員バンクからやさしい日本語の講師派遣を行った。

- 登録者数：134名（令和5(2023)年3月末現在）
- 講師派遣実績：2件

③ ハンドブック及び缶バッジの配布

ハンドブック「やさしい日本語で話してみよう！」及びロゴマーク缶バッジをやさしい日本語出前講座等で県民等に配布した。

④ いちご<sup>いちご</sup>会 とちぎ国体 ブース出展

開会式当日に「やさしい日本語」の紹介等を行った。  
令和4(2022)年10月1日(水) 栃木県総合運動公園

⑤ 栃木県立図書館との連携事業

図書館ロビーにおいて、利用者を対象に「やさしい日本語」を紹介するパネル展示を行い、ハンドブック、リーフレットを配布した。

令和5(2023)年1月27日(金)～3月26日(日) 栃木県立図書館

オ 介護の仕事のための日本語セミナー事業

[令和4(2022)年度予算 20,000円、決算 13,932円]

外国人住民を対象に、介護分野への就職支援、及び介護職への定着を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶための教材を活用したセミナーを開催した。

- 共 催：(一社)にほん語でかいご共育会
- 名 称：「介護の仕事のための日本語セミナー」
- 日 時：令和4(2022)年7月2日(土)・9日(土) 10:00～12:00 (全2回)
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 講 師：長谷川 朋子 ((一社)にほん語でかいご共育会事務局長) 他
- 内 容：「にほん語でかいご」はじめて学ぶ介護の言葉・動画シートの使い方、介護現場で使う文法と語彙～申し送り編～の使い方、グループワーク
- 参加者数：20名 (インドネシア2名、スペイン1名、タイ1名、中国1名、フィリピン1名、ブラジル4名、ベトナム3名、ペルー7名)

(5) 多文化共生推進事業

ア 多文化共生推進事業

[令和4(2022)年度予算 5,076,000円、決算 5,865,774円]

① ボランティア活動への施設提供

国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料で貸し出した。

② 県民等への施設開放

とちぎ国際交流センター内の施設等を開放するとともに、各種情報の提供により県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援した。

- 提供内容：ボランティア活動の施設提供、県民等への施設開放  
 [国際交流団体等の会合、国際交流・国際協力・国際理解活動イベント、研修会等]
- 貸出場所：企画展示室、多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室等
- 来館者数：年間 16,825 人（一般来館者、会議・研修等参加者）
- 利用状況：
  - [企画展示室]  
利用件数 7 件（常設展示を除く）
  - [会議室等（企画展示室、友好交流室を除く）]  
利用件数 603 件（うち TIA 使用 114 件）、稼働率 35%
  - [図書閲覧室]  
図書貸出件数 387 件、国旗貸出件数 88 件
  - [メッセージボード]  
掲示件数 4 件（アンケート協力者募集、語学講師募集等）
  - [インターネットコーナー]  
利用件数 160 件
- その他：フリーWi-Fi 環境の提供

#### イ とちぎ多文化共生フォーラム開催事業【県受託事業】

[令和 4 (2022) 年度予算 440,000 円、決算 407,783 円]

外国人住民、地域住民、市町等による国際交流の契機とするため、外国人が地域で円滑に受け入れられ、その構成員として活躍できるよう、多文化共生の重要性について広く啓発するフォーラムを開催した。

- 名称：「とちぎ多文化共生フォーラム 2022」
- 日時：令和 4 (2022) 年 10 月 22 日(土) 13:30～15:30
- 会場：とちぎ国際交流センター
- 内容：
  - ・栃木県内の外国人&栃木県と TIA の多文化共生への取組について  
発表者：田島 亮子（TIA 職員）
  - ・パネルディスカッション「日本で働くということ」  
コーディネーター：臼井 佳子（NPO 法人宇都宮市国際交流協会理事）  
パネリスト：グエン フン タン（ベトナム出身）  
江 小涛（中国出身）  
石和 スワンニー（タイ出身）  
フェルナンデス ローナ リム（フィリピン出身）  
長谷川 朋子（一般社団法人にほん語でかいご共育会）
- 参加者数：40 名
- ライブ配信及びオンデマンド動画の視聴回数：計 543 回

### 3 国際交流に関する事業

#### (1) 国際交流推進事業

##### ア 国際交流団体連携推進事業

[令和 4 (2022) 年度予算 71,000 円、決算 69,859 円]

#### ① 国際交流団体との連携活動支援

協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、国際交流団体相互の連携と情報交換を図るための会議を開催した。

また、音楽を通じた国際交流を促進し、とちぎ国際交流センターを知るきっかけとなるよう、ランチタイム・コンサートを企画した。

- 国際交流団体掲載数：114 団体（令和 5（2023）年 3 月末現在）
- 市町国際交流協会連絡会議
  - ・日 時：令和 4（2022）年 8 月 26 日（金） 13:30～15:30
  - ・会 場：とちぎ国際交流センター
  - ・内 容：市町協会との協働・連携事業等
  - ・参加者数：15 市町協会（市町協会 20 名、TIA 等 9 名）
- ランチタイム・コンサート
  - 【第 1 回】
    - ・日 時：令和 4（2022）年 12 月 3 日（土） 12:00～13:00
    - ・会 場：とちぎ国際交流センター
    - ・内 容：TIA カルテット～世界の音楽 2～
    - ・参加者数：62 名
  - 【第 2 回】
    - ・日 時：令和 5（2023）年 3 月 4 日（土） 12:00～13:00
    - ・会 場：とちぎ国際交流センター
    - ・内 容：うたとピアノの昼下がり（バリトンとピアノ演奏）
    - ・参加者数：53 名

## ② 国際交流団体の開催事に対する協力

ア 国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバル等の開催事の後援及び広報に協力した。

- 後援件数：17 件

イ 県内の国際交流協会、自治体の研修会講師として協力した。

- 真岡市国際交流協会
  - ・日 時：令和 4（2022）年 8 月 20 日（土） 10:00～12:00
  - ・会 場：真岡市青年女性会館
  - ・内 容：災害時外国人サポート・ボランティア養成講座
  - ・対 象：一般市民
- 壬生町
  - ・日 時：令和 4（2022）年 12 月 23 日（金） 14:00～15:30  
令和 5（2023）年 1 月 25 日（水） 14:00～15:30
  - ・会 場：町庁舎
  - ・内 容：職員向け多文化共生セミナー
  - ・対 象：町職員

## ③ 国際交流団体の活動 PR 支援

県内で活動する国際交流団体から活動紹介 PR 動画を募集し、ホームページに掲載した。

- 掲載件数：6 件

### イ 南米県人会短期研修生受入事業【県受託事業】

（新型コロナウイルス感染拡大による国際間の往来困難のため中止）

〔令和 4（2022）年度予算 3,352,000 円、決算 0 円〕

在外栃木県人会の子弟である高校生を受け入れ、県内高校への体験通学やホームステイ等を通じて両国の交流を深めるもの。

### ウ 国際交流啓発事業【新規事業】

〔令和 4（2022）年度予算 62,000 円、決算 54,428 円〕

「明日から実践できる地域共生について考えよう」をテーマに基調講演及びグループ・トークを開催した。

- 共 催：内閣府、日本青年国際交流機構、(一財)青少年国際交流推進センター
- 日 時：令和4(2022)年11月26日(土) 12:30～17:00
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 内 容：

【基調講演】

- ・ 講 師：荒川 朋子 (学校法人アジア学院 校長)
- ・ 内 容：サーバントリーダーとしての生き方
- ・ 参加者数：30名

【グループ・トーク～共生実現のためのアクションを考えよう！～】

- ・ テーマ① 「共に生きるために～アジア学院の卒業生のその後～」  
講 師：荒川 朋子 (学校法人アジア学院 校長)  
参加者数：6名
- ・ テーマ② 「外国人住民が異文化で生活するということ」  
講 師：早乙女 エリザ (ハローワーク 外国人担当)  
参加者数：12名
- ・ テーマ③ 「世代を超えた交流が生まれる地域づくり」  
講 師：濱野 将行 (一般社団法人えんがお 代表理事)  
参加者数：5名

エ その他

栃木県立宇都宮北高等学校から「海外の高校生とのオンライン交流」に係る相手先選定の要請を受け、南米の在外栃木県人会に参加者を呼びかけ、ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンから高校生を募集し、同校のオンライン交流事業に協力した。

- 日 時：令和4(2022)年10月15日(土) 9:00～10:30
- 参 加 者：25名 (宇都宮北高校：11名、パラグアイ栃木県人会：8名、アルゼンチン栃木県人会：3名、在伯栃木県人会：2名、アマゾン栃木県人会：1名)

4 国際協力に関する事業

(1) 国際協力推進事業

ア 国際協力機構 (JICA) 協力事業

独立行政法人国際協力機構 (JICA) が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの運営を支援した。

イ 国際協力機構 (JICA) 連携事業

[令和4(2022)年度予算 62,000円、決算 60,363円]

① JICA 筑波 教師国内研修・実践授業報告会

本県における国際協力を推進するため、JICA 筑波教師国内研修参加者による研修・実践授業報告会を開催した。

- 共 催：JICA 筑波
- 日 時：令和5(2023)年2月25日(土) 13:30～15:30
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 発 表 者：大山 慧 (小山市立豊田小学校教諭)  
仲田 志穂 (宇都宮市立姿川第二小学校教諭)  
沼野 彩香 (青年海外協力隊スリランカ隊員/現職参加教員)
- 参加者数：12名
- ライブ配信及びオンデマンド動画の視聴回数：計 93 回

② JICA 海外協力隊活動報告会 in とちぎ

本県における国際協力を推進するため、JICA 海外協力隊員による現地活動の報告会を開催した。

- 共 催：JICA 筑波
- 日 時：令和 5 (2023) 年 3 月 11 日 (土) 13:30～15:30
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 発 表 者：小平 直人 (派遣国：ザンビア／職種：小学校教育)  
林 健司 (派遣国：カンボジア／職種：理科教育／オンライン参加)  
〔パネルトーク〕  
コーディネーター：熊倉 百合子 (JICA 栃木デスク)  
パネリスト：上記発表者 2 名  
大貫 泉 (栃木県青年海外協力隊 OB 会長)
- 参加者数：11 名
- ライブ配信及びオンデマンド動画の視聴回数：計 339 回

## 5 国際理解に関する事業

### (1) 国際理解推進事業

#### ア 国際理解推進事業

〔令和 4 (2022) 年度予算 45,000 円、決算 44,016 円〕

小・中学校や高等学校、地域団体等からの要請に応じて、国際理解関連講座の講師として、JICA 栃木デスク、青年海外協力隊経験者、外国人住民等を派遣した。

また、とちぎ国際交流センターを活用し、職場体験の受入に協力した。

- 国際理解講師バンク登録者数：131 名 (令和 5 (2023) 年 3 月末現在)
- 講師派遣：22 件 (受講者総数 2,489 名)
- 職場体験の受入：1 件 (中学生 2 名)

#### イ とちぎグローバルセミナー事業

〔令和 4 (2022) 年度予算 100,000 円、決算 99,334 円〕

県内で国際理解、国際交流、国際協力の活動を行う民間団体と協働し、各団体の特長を生かしたセミナーを集中開催することにより、県民の国際理解を促進した。

- 共 催：JICA 筑波
- 時 期：令和 4 (2022) 年 7 月～9 月 (16 回)
- 会 場：とちぎ国際交流センター
- 実施団体：16 団体
- 内 容：
  - ① 「ゲームで学ぼう フェアなトレード！」
    - ・日 時：7 月 16 日 (土) 10:00～12:00
    - ・実施団体：フェアトレードユース
  - ② 「アメリカ」って何？」
    - ・日 時：7 月 16 日 (土) 13:30～15:30
    - ・実施団体：栃木県産業労働観光部国際課
  - ③ 「音楽で子どもと世界がつながる」
    - ・日 時：7 月 23 日 (土) 10:00～11:00
    - ・実施団体：グローバル・グループ
  - ④ 「もっと知ろう！49℃ 灼熱の北インドのこと」
    - ・日 時：7 月 23 日 (土) 13:30～15:30
    - ・実施団体：特定非営利活動法人アーシャ＝アジアの農民と歩む会
  - ⑤ 「つながる世界と日本！SDGs に取り組むヒント」
    - ・日 時：7 月 30 日 (土) 13:30～16:00

- ・実施団体：JICA 筑波
- ⑥「高校留学で海外に家族や友達を作ろう」
  - ・日 時：8月6日(土) 10:00～12:00
  - ・実施団体：公益財団法人 AFS 日本協会栃木支部
- ⑦「LET'S！国際交流」
  - ・日 時：8月6日(土) 13:30～15:30
  - ・実施団体：栃木県青年国際交流機構（栃木 IYEO）
- ⑧「お手軽！本場インドネシアの家庭料理」
  - ・日 時：8月20日(土) 10:00～13:00
  - ・実施団体：学校法人アジア学院
- ⑨「とちぎからナマステ 料理でネパールを知ろう」
  - ・日 時：8月27日(土) 10:00～13:00
  - ・実施団体：ネパール支援有志の会サンガサンガイ
- ⑩「任地も栃木も元気にする青年海外協力隊！」
  - ・日 時：8月27日(土) 13:30～15:30
  - ・実施団体：栃木県青年海外協力隊OB会
- ⑪「フィリピン料理 1 DAY LESSON Part2」
  - ・日 時：9月3日(土) 10:30～13:30
  - ・実施団体：FURA（フィリピン宇都宮レジデンス協会）
- ⑫「ビジネスと人権セミナー」
  - ・日 時：9月3日(土) 13:30～15:30
  - ・実施団体：アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ
- ⑬「ベトナムを知ろう！」
  - ・日 時：9月10日(土) 10:00～12:00
  - ・実施団体：在栃木県ベトナム人協会（V. A. T）
- ⑭「七色土玉で器を作ろう！」
  - ・日 時：9月10日(土) 13:30～15:30
  - ・実施団体：クリエイティブ・レインボープロジェクト
- ⑮「花を眺め 花と遊び マスク姿で交流」
  - ・日 時：9月17日(土) 10:00～12:00
  - ・実施団体：交流会『仲間』
- ⑯「ポン・デ・ケージョとカポテラピア」
  - ・日 時：9月17日(土) 13:30～15:30
  - ・実施団体：ブラジル文化サークル「Sou Capoeira」
- 参加者数：221名